

4. ある一校の顕著な活動  
該当事項なし。

教員養成施設

- 1. 十学校教員臨時養成科第2回入学者の決定。
  - イ. 決定した日 6月23日
  - ロ. 志願者数 72人
  - ハ. 入學許可者数 60人
  - ニ. 入學の期日 9月2日

特殊事項

該当事項なし。

香川縣教育委員會

學校指導課関係

- 1. 指導主事数 前報通り
- 2. 組織機構又は地方伝達方法 前報通り
- 3. 主な活動

特殊事項  
該事項等。

香川縣教育委員會

學校指導課關係

- 1. 指導主事數 前報通り
- 2. 組織機構又は地方伝達方法 前報通り
- 3. 主な活動

- 學校訪問數 幼稚園(1) 小學校(7)  
中學校(5) 高校(3)

○ 研究発表會指導

英語 國語 定時制高校に關する研究会

○ 生徒指導に關し指導主任の會合

○ 夏季休暇中の生徒指導に關する指導

4. 教育の基準又は実施上の改良進歩に貢した特記すべき事項

- 一般的に云ふは各地区で教員の研究会が盛んになりつつあることが目立って来たがこれも主たるものは別項に記載してある。

- 小學校のカリキュラムを昨年末より作成に努力して来たが殆んど各教科

775013

のものが出来上り縣下各學校に配布した。

5. 特記すべき教育上の実施事項と見聞した事

- 新教育に於ける學習指導上自由と放任の區別を特に若い教師に助言
- 保健・体育の指導は時季的には要するので計畫的に着実に実施するおに指導助言
- 生徒指導・學習指導法について各地区で一學期の反省会がもたれ研究熱が盛んになったことは好ましい現象である。
- 生徒のしつけ(礼儀作法)を重んずるようになってきたので生徒の風紀が肅正されてきた。

6. 開催された会

a. 指導会議 6月21日 7月5日

- ・ 毎月二回開き連絡會議 研究日としている。
- 6月21日は指導主事の活動状況の報告や行事予定物の他の連絡要項を話し合う

香川県教育委員会

7月5日は教育上の諸問題について討議したが最近の大きな問題は免許法に関する認定講習に関する事、學習指導法について研究協議をした。

b. 指導主事會議 6月27日 7月5日

指導主事會議の開催状況について香川指導主事協議会の

a. 指導会議 6月21日 7月5日

毎月二回開き連絡會議 既完結している

6月21日は指導主事の活動状況の報告や行事予定の他の連絡要項を話し合う

香川県教育委員会

7月5日は教育上の諸問題について討議したが最近の大きな問題は免許法に関する認定講習に関する事、学習指導法について研究協議をした。

b. 指導主事会議 6月27日 7月5日

標準学力検査について実施後の感想について香川指導主事共々発表があり、今後の実施について協議した。

指導委員の活動並に組織について協議し、県下全般の指導が十分に果せるように話し合う。

c. 免許法認定講習周知会

6月20日 琴平津小學校

6月21日 高松公民館

出席者 各學校代表者 1名

内容 認定講習について受講資格、受講に関する注意及び受講票の記入について。

評価 教員各自の資格と資質の向上のためのものであるから極めて熱心に聴き、その趣旨が徹底した。

研究指定学校長会 7月12日

現在までの研究について経過を発表し、今後の研究について協議した。各研究グループに分れて研究発表会の開催について討議し、一層研究指定校の使命發揮に努むよう申し合わせた。

生徒の組織

1. 生徒會の主要活動

縣下各學校では生徒會の規約、組織機構等が大体完備されその運営も順調に進み活動も順次活潑になりつつある。殊に高等學校中學校においては運営活動が顕著なものが多いようである。

2. 特筆すべき計画

α. 木田郡氷上中學校の例

香川縣教育委員會

- ガイダンス、エバリュエイションの一學期の反省について
- 週番としての執行に当り順次責任の度と自覺
- 1, 2, 3年間が比較的親密になつた。
- 男女間の和協が昨年より良好

総括的方針は上記の通り、組織執行者が人権を重んじての運営が、  
調に達し活動も順次活発になりつつある。特に高等學校中學校において  
は健全活動が顕著なものが多いためである。

### 2. 特筆すべき計画

#### 2.1 木田郡氷上中學校の例

#### 香川縣教育委員會

ガイダンス、エバリュエーションの一学期の反省について

- 週番としての執行に当り順次責任の度と自覚
- 1, 2, 3年間が比較的親密になった。
- 男女間の和協が昨年より良好
- 職員と生徒の交りに角がなくなりかけた。
- 會議の持ち方が比較的上達した。
- 生徒の自主積極性が深まりつつある。
- 発表力が非常に向上した。
- 遅進生徒の活動に新鮮味を覚えた。

#### 2.2 香川郡安原中學校の例

常任委員会を主として活動している委員の活動

- 學校修復及校内における交通安全、身体安全対策
- 學校圖書の充実及拡大
- 晝食時間の有効な利用法

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

- 掲示板の利用を有効に
- ラジオの學校放送時間の活用
- 學校新聞を発行管理
- 各種同行会(科學、文芸クラブ)を作る

### 3. 學生クラブ活動の主要活動

ホームルーム活動と並んで各校とも盛んであり文化部 体育部の活動状況が報告されている

### 4. 特筆すべき計画

木田郡水に中學校の例

#### a. 文化局

- 家庭部... 生徒茶道家事實習歳縫運針、ホームクラブ外 60名
- 珠算部... 郡縣大会に出場、級別判定、毎月校内珠算大會 55名
- 音楽部... 器樂練習 演奏會計画中 20名
- 美術部... 各種行事ホスター 樂燒実習 15名

#### 香川縣教育委員會

- 科學部... ラジオ修理 5名
- 読書演芸部... 全校國語テスト 図書室経営、村の声放送文集編成 10名
- 農業部... 農園経営、作業計画の樹立 10名
- 英語部... 現在は同好の者のみ 40名

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

- 家庭部... 生活茶道家事実習歳経運針... 60名
- 珠算部... 郡縣大会に出場報別判定... 毎月夜の珠算大会... 55名
- 音楽部... 器楽練習 演奏会計画中... 20名
- 美術部... 各種行事ホスター... 樂焼実習... 15名

香川県教育委員会

- 科学部... ラジオ修理... 5名
- 読書演芸部... 全校國語テキスト 図書室経営... 村の声放送文集編成... 10名
- 農業部... 農園経営 作業計画の樹立... 10名
- 英語部... 現在は同好の者のみ... 40名

b. 体育局... 現在盛んに活躍中

- 野球部 卓球部 排球部 ソフト部 籠球部 舞蹈部
- 養護部 一般体育部

c. 銀行局

農林中央金庫の表彰せらる。  
 つとむ銀行一周年記念貯金実施  
 現在貯蓄高 30万円

教師の現職教育

1. 専門教科に関する学校職員会合



6月16日 職業家庭科研究会 (香川郡下笠原中学校)

7月5日 英語研究会 (木郡川島中学校)

が「タ」ス協議会は本月は高松高校において各郡市代表者に集合して頂き協議会を行った。

精神衛生講習会に森指導主事が出席し青年心理と精神衛生等について講義をした。

2. あらかじめ選定した学校の使用 香度津十学校の例

6月30日に研究会を開催したので久保課長が出席し青年研究指定学校のあり方單元学習の展開の~~重要性~~について講義し各校の研究目標である教育評価について協義研究として指導助言をした。

3. 教職専門的な会の事業

6月20日 仲香度郡象郷中学校 (郡中学校体育理科研究会)

出席者 郡内中学校体育理科担当者 約80名

プログラム 実地授業 研究発表

香川縣教育委員会

西山指導主事が出席し体育の新傾向について指導

評価 會員の熱心な受講で成果があった。

7月13日 大川郡鴨部小学校

出席者 小学校教員 約100名

九月十日(白河)月計(白河)協我(白河)に(白河)助言した。  
了職専門の学会事業

6月20日 伊勢郡桑郷中學校 (郡中學校 体育理科研究会)

出席者 郡内中學校体育理科担当者 約80名

プログラム 実地授業 研究発表

香川縣教育委員會

西山指導主事が出席して体育の新傾向について指導  
評価 會員の熱心な受講で成果があらた。

7月13日 大川郡鴨部小學校

出席者 小學校教官 約100名

プログラム 実地指導授業 第一學年より第六學年まで  
。研究批評会

。講話 國語科の單元學習 (香川大學 野田教官)  
社会科カリキュラムの構成 (全 鈴木教授)

評価 現場の問題を中心に研究し、効果的であった。  
。國語科 社会科課程構成の講話は参考になった。

4. 開催された諸會議

日時 6月22日 7月10日

場所 木田郡庵治中學校 木田郡平井小學校

出席者 中、小學校各教務主任一名づつ

775013

- 内容
- 性格教育に関する研究協議
  - 通信簿についての研究
  - 夏休み中の生徒指導
  - 学習行動の評価の実態調査についての研究

評価 各校の発表もあり相互に有益な資料を得た。

5. その他の現職教育活動

日時	7月3日	7月4日
場所	坂本高校	観音寺二校
出席者	各学校1名づつ	
内容	健康教育について松本主事の講演	
評価	時季的に見て重要な健康については関心が高いのでお互いに真剣に研究協議した。	

香川縣教育委員會

社會教育課関係

実施中又は完了した行事

1. 全般的なこと

1. 四國各縣の社會教育課研修会(毎月29日~30日 在香川)

評価 夏季の上昇健康に力を入れ、加藤山の下互  
に真剣に研究協議した。

香川縣教育委員會

社會教育課關係  
實施中又付完了した行事

1. 全般の子こ

- 1. 四國~~教育~~四縣社會教育課研修會 (7月28日~30日 於善通寺)
- 2. 教育委員會出張所社會教育主事會 (7月1日~3日 於アムライアラー)
- 3. 第四回社會教育研究大會 (7月10日~11日 於觀音寺, 7月12~13日 於庵宮)
- 4. 高等學校英語教員グループ研究會 (7月14日 於 C.I.E 圖書館)
- 5. 丸龜市社會教育研究會 (7月6日 於丸龜市)

2. 成人教育

該事項なし

3. 公民館, 圖書館

- 1. 坂出市公民館設立準備會 (7月5日 於坂出市)
- 2. 圖書館法實施運営打合せ (7月14日 於丸龜市)

4. 青少年

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

1. 垣郡青年団連絡協議会 (7月8日 9日 於土庄町)

5. 文化美術

1. 国宝重要美術品等保存状況調査 (7月10日 ~ 20日)

2. 美術団体連合展 (7月2日 ~ 23日 於高松美術館)

6. P.T.A

1. 綾歌郡第一区 P.T.A 連絡協議会 (7月4日 於川西村)

7. 婦人

1. 香川縣婦人連絡協議会 (7月15日 於高松高等學校)

8. 社會体育

1. 香川縣スクリュー大会 (7月16日 於高松市)

9. 視聽覺教育

1. 幼児紙芝居作り方とマシネット, 童話講習会 (7月5日 於渡瀬, 7月6日 於高松, 7月7日

2. C.I.E 映画会 (7月11日 於観音寺町) 於高松村)

3. C.I.E 映画会 (7月13日 於滝宮村)

香川縣教育委員會

研究実施した新しい教授法

該当事項を

社會教育委員の仕事

例を挙げる

9 視聴覚教育

1. 幼児紙芝居作り方と材料、童話講習会 (7月5日於渡柳 7月6日於高松 7月7日)
2. C.I.E 映画会 (7月11日於観音寺町) 於百羽村)
3. C.I.E 映画会 (7月13日於滝宮村)

香川縣教育委員會

研究実施した新しい教授法

該当事項なし

社会教育委員の仕事

例會なし

民主主義に関する成人教育

課程の内容	企画中
指導者の養成	しなし
統計	なし
その他	なし

775013

香川県教育研究所

1. 組織

所長 高塚寛

主事 1名

所員 6名 給仕 1名 3ヶ月研修生 8名 (自4月1日 至7月31日) 3ヶ月

2. 主要活動

A. 学校訪問

研究所の体験協力学校を訪問 して 研究調査に打躬助言 興作。

高松市四番丁小学校 研究授業 躰教育について

高松市屋島小学校 地域社会の目的設定について

高松市栗林小学校 研究授業 躰教育について

香川県内陸中学校 社会科 国語、理科、家庭科のカリキュラムの構成について

B. 研究実施事項その他

香川県教育委員会

① 各教科の基準能力表作製 - 所員共同研究 - 印刷中

② 性格テスト - 所員共同研究 (印刷中) - 直ぐサンプル的に抽出テスト実施  
了教育に於て寄與の实际的或は理論的研究の場を主たるもの

③ 教育漢字練習の手引 - 印刷中

高松市栗林小学校  
香川郡内陸中學校

研究授業 籍教育について  
社会科 国語、理科、家庭科のカリキュラムの構成と  
いて

B. 研究実施事項その他

香川県教育委員会

- 1) 各教科の基準能力表作製—所員共同研究—印刷中
  - 2) 性格テスト—所員共同研究(印刷中)—直ぐサンプル的に抽出テスト実施
- 3) 教育に於て奇蹟の实际的或は理論的研究の場の主たるもの
- ① 教育漢字練習の手引—印刷中
  - ② 性格テストについて—印刷中

4. 舉行された會議

- ① 各週一回の指導會議に全員参加(水曜日)
  - ② 毎週一回の所員會議(木曜日) 全員参加
- 研究所の運営、出版物の編集協議、共同研究テーマに対する討議

5. その他

研修 研修生8名に対する研修の実施をした。

講師 所員 香川大學教授、學識経験の豊富な知名の士

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.



私立學校

1. 知事又は其の代表者による私立學校に對する監督と指導  
特記事項なし。

2. 主たる問題  
特記事項なし。

調査課

主たる活動

A. 調査

1. 長期欠席児童生徒調査冊、不登校児童生徒調査について

香川縣教育委員會

目的

昭和24年度に於ける実態を把握するため。

方法

公立中高等學校、盲ろう學校の全校に對して調査した。

# 調査課

## 主な活動

### A. 調査

#### 1. 長期欠席児童生徒調査冊, 不就学児童生徒調査について

香川県教育委員会

#### 目的

昭和24年度に於ける実態を把握するため。

#### 方法

公, 私立小中高等学校, 盲ろう学校の全般につき調査した。

#### 結論

小學校に於いては 2.4%

中學校 " 4.5%

高等學校 " 1.3%

の長期欠席者がありその理由としては本人の病氣, 家事手伝いが第一位を占めているがこの対策として指導の適切と保護施策の強力実施によりこの解消に努力をこらさる。

不就学については, 従来の指導より一歩進めなければならぬ。

#### 2. 教員の勤務状況調査について

目的 昭和24年度中の授業日に於ける教員の出張, 病欠, 事故欠勤, 産休の

実態を把握するため、

方法 各公立小、中、高等学校の全校について調査した。

結論 平均に見て各校毎日一人づつ登校していないことになり、教員定数の少ない学校では支障を来たすと思われるので教育指導に必要  
鉄くことのできない出張に重点を置き他の出張は極力これを  
調整して児童生徒の指導に専念できるように根本的強力を措  
置を講じている。

B 弘報

1. 教育委員会月報七月号発行

例月の通り月報七月号を発行した。

今月は認定講習特集号とした。

香川縣教育委員會六月報告書

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

二五第教委調第111号

昭和二十五年六月二十八日

香川県教育委員会 教育長



四 國民事務部 民間教育部長

ロバート・M・ハイガー 殿

教育委員会六月報告書について  
標記の月報報告書を別紙の通り提出いたします。

REC'D C.E.

DATE 27 June 1950

香川県教育委員会

教育委員會

1. 会合の回数及びその月日

定期 6月5日

臨時 5月29日 6月13日

2. 討議された重要問題

(1) 學校における宗教活動について

(2) 映寫機操作免許に関する規程案

(3) 香川縣公立學校扶養手当支給規程案

(4) 香川縣教育委員會指導委員設置規程案

(5) 従来の再教育等の單位認定について

(6) 飯山高等學校實習地買収について

(7) 公立六・三制學校建物整備費國庫補助配分方針案

3. 決定された主要事項

香川縣教育委員會

同上2に同じ

4. 挙行又は出席した會議

委員會協議會 事務局 6月19日 高校再編成に伴う資産處理その他

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

- (4) 香川新設私立女子高等学校設置に付
- (5) 従来の再教育等の単位認定について
- (6) 飯山高等学校実習地買収について
- (7) 公立六三制学校建物整備費国庫補助配分方針案

3. 決定された主要事項

香川縣教育委員會

同上2に同じ  
 4. 挙行又は出席した會議  
 委員會協議會 事務局

6月19日 高校再編成に伴う資産処理その他

事務局

- 1. 現在の機構及び人員  
 機構変更なし  
 人員 166
- 2. 機構及び人員の変更  
 変更なし。

教育長

- 1. 主たる活動  
 特記事項なし。

2. 挙行又は出席した会議

5月29日	6月13日	6月5日	教育委員会
5月22, 23日	全国教育長会議	東京都	
5月8日	公共事業事務打合せ	東京都	
6月16日	四縣教育長会議	徳島縣	

教育予算  
該当ない

學校再編成

- 1. 學校統合の今後の進捗  
該当事項なし
- 2. 学区制定の進捗及びそれについての問題

香川縣教育委員會

該当事項なし

3. 挙行された会議  
該当事項なし



學校再編成

1. 學校統合の前後の進捗

該当事項なし

2. 学区制定の進捗及びそれについての問題

香川縣教育委員會

該当事項なし

3. 舉行された會議

該当事項なし

定時制高校

1. 教師及び生徒の増減

	男	女	計
教師	223	69	292
生徒	4460	1601	6061

2. 教授に關する主要課程

普通 30校 (分校含む)

家庭 39

農業 33

商業 3

工業 了

3. 主な問題

1. 校舎設備の充実

2. 縣下定時制課程生徒会連合会の結成

25年6月18日 各校生徒代表が高松高校に集合に会則<sup>案</sup>を  
審議し、目下結成準備中

4. ある一校の顯著な活動

該当事項なし

教員養成施設

該当事項なし

特殊事項

該当事項なし

香川縣教育委員會

學校指導関係

1. 指導主事数 前報通り

2. 組織機構及び地方伝達方法 前報通り

該当事項なし  
特殊事項  
該当事項なし

香川縣教育委員會

學校指導關係

- 1. 指導主事数 前報通り
- 2. 組織機構又は地方伝達方法 前報通り
- 3. 主な活動 --- 學校訪問数 = 小學校(6) 中學校(5) 高等學校(3)  
研究会指導

英語 國語 職業家庭 } に関する研究会  
學習指導 生徒指導

4. 教育の基準又は実施上の改良進歩に貢献した特記すべき事項  
 これも大体別次の指導主事の活動のところに記したほか教科課程認定講習の趣旨 生徒指導等について新しい教育の動向の解説や啓蒙につとめている。  
 生徒指導の重要性に鑑み縣下中學校、高等學校の指導主任を集めて講習会を開き、指導内容を印刷し、各校で実施することにした。

5. 特記すべき教育上の実施事項と見聞した事

a. 最近県下各地で中等学校の生徒指導の研究熱が盛んにあり研究協議会が開かれ生徒指導の実績が上がった。これは最近打に見られた好ましい現象である。

b. 保健体育方面は保健衛生研究会を開いて関心を深めた体育行事も一般、高等学校、中学校の各種体育会を開催して活発であった。

6. 開催された会

a. 指導会議 5月17日 6月7日 6月14日

この会議は教育上の諸問題について研究討議するが大きな題目は免許法認定講習 生徒指導 教科書採択等であった。

b. 指導主事会議 5月24日 6月12日

学校訪問について活動状況の報告や行事予定その他の連絡事項を話し合う。

なお指導主事の研修について協議し、その実践は学校の現場において

香川県教育委員会

行うこととした。

c. 月日 5月24日

出席者 四國民事部ヘイカ氏と同み全指導主事

70プログラム 指導主事の任務と指導助言の方法につき

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

法 認定講習 生徒指導 放課後児童クラブ等について。

7. 指導主事会議 5月 24日 6月 12日

学校訪問について活動状況の報告や行事予定などの連絡事項を話し合う。

なお指導主事の研修について協議し、その実践は学校の現場において

香川縣教育委員会

行うこととした。

c. 月 日 5月24日

出席者 四 國民事務へイカー氏を囲み全指導主事

プログラム 指導主事の任務と指導助言の方法につき

評価 指導主事の方からわと学校職員に指導助言を興じて指導の参考に資することの必要性を強く感じた。

d. 5月 16日 - 職業科指導主任

5月 18日 - ホーム・ルームと生徒会代表 (指導主任)

5月 23日 - 教科研究団体代表 指導

以上3回 國民事務においてへイカー氏と各関係事項について懇談した。各代表は生徒指導について参考になった。

e. 昭和26年度使用教科書展示会周知会

5月 16日 小豆郡土庄小学校 (小豆郡)

5月 18日 高松市文化会館 (高松市 木田郡, 香川郡)

5月23日 --- 坂出市中央小学校 (坂出市, 綾歌郡)

5月25日 --- 観音寺小学校 (三豊郡)

出席者 各学校代表者一名

内容 教科書採択方針, 方法について

評価 各会場とも熱心に話をきき、その趣旨が徹底して

## 生徒の組織

### 1. 生徒会の主要活動

ホームルームやアッセンブリーの活動が可成り生徒自体の運営に力をつけている傾向が顕著になっている。

生徒会では主として校内風紀問題とりわけ或は生徒会規則検討審議など民主的な会議の運営などが目立つようになった。

### 2. 特筆すべき計画

坂出市高等学校においては生徒の議事進行の評価方法について研究

## 香川県教育委員会

究し議長団の態度進行係記録係会員の発言等について5月30日坂出市鎌田社会教育会館に於て模擬市会を実施した。

特に会員各自の発言内容、議事展開の速度、結論の実行等の研究に力及びこの計画は主体的な取り組みとして今後指導

すめられている傾向が顕著にみられる。

生徒会では主として校内風紀問題とりわけ或は生徒会規則検討審議など民主的な会議の運営などが目立つようになった。

### 2. 特筆すべき計画

坂出市高等学校においては生徒の議事進行の評価方法につき研究

香川県教育委員会

究し議長団の態度進行係記録係会員の発言等について5月30日坂出市鎌田社会教育会館に於て模擬市会を実施した。

特に会員各自の発言内容、議事展開の速度、結論の実行等の研究にまで及びその計画は具体的で著眼もよいと思う。今後指導をこの中流を結論に導く必要がある。

### 3. 学生クラブ活動の主要活動

ホームルーム活動と並んで各校とも盛んであり図書クラブ新聞クラブ放送活動演劇クラブ等の文化方面の活動状況が報告されている。

体育方面では野球、庭球、卓球、排球、籠球等が極めて盛んで保健体育の向上が各校に見られる。

### 4. 特筆すべき計画

大川郡引田中學校では校舎の設備も整いクラブ活動が盛んである。特に理科班の研究熱は旺盛でありクラブの祖立はこれ

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

50台を突破しており家庭のラヂオ修繕は生徒が多いので文房に  
喜ばれている。

教師の現職教育

- 1. 専門教科に関する学校職員の会合
- 職業家庭科研究協議会

5月 19日 教科課程家庭科研究協議会(善通寺第二高等学校)

高等学校定時制の研究會

5月 25日 小學校家庭科研究会(三豊郡観音寺小學校)

5月 31日 仲多度郡職業家庭科研究委員会(善通寺小學校)

6月 12日 大川郡丹生小學校校内研究会(善通寺中學校)

渡辺指導主事が出席して小學校は委員会で作成したカリキュラム  
について、---中學校は職業家庭科の使命について---高等學校  
は定時制職業家庭科の運営について指導助言を與えた。

香川縣教育委員會

- 學校給食研究会

5月(16日、17日、18日)(23日、24日、25日)(30日、31日)の三回に  
あたり高松市四番丁小學校で學校給食について研究講習会を行った。  
松原主事が出席して指導した。



775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-4.02/NNDG NO.

5月 31日 河内郡御木が丘小学校研究委員会(香川中學校)

6月 12日 大川郡丹生小學校校内研究会(香通寺中學校)

渡辺指導主事が出席して小學校は委員会や作成したカリキュラムについて、---中學校は職業家庭科の使命について---高等學校は定時制職業家庭科の運営について指導助言を與えた。

香川縣教育委員會

○學校給食研究会

5月(16日、17日、18日)(23日、24日、25日)(30日、31日)の三回にわたり高松市四番町小學校で學校給食について研究講習会を作了。松原主事が出席して指導した。

○學校衛生研究会

5月24日 --- 後歌郡龍宮小學校

5月26日 --- 香川郡一宮小學校

5月27日 --- 香川縣保健連合幼稚園部会(男附屬校)

西山指導主事 松本主事が参加助言

○スウェーダンス講習会

5月24日 --- 大川郡前田中學校

5月25日26日 --- 三豊郡和田中學校

大山主事が出席指導助言

又、あらかじめ選定した學校の使用 詫間中學校の例

6月8日 放送教育の重要性に鑑み安川主事が参加助言  
高松市亀阜小学校の例

5月24日 視聴覚教育について研究協議会を行な

3.専門的な教師の会の活動

6月8日 中等学校生徒指導主任講習会 (高松公会堂)

6月9日 全上 (多度津小学校)

出席者 各校生徒指導主任

プログラム 生徒指導について ハイカー氏の講演

松岡指導主事の生徒指導についての指導助言

評価 生徒指導の理論と具体的面について反省招きがあり今後の指導に参考になった。

6月10日 養護教諭連絡協議会 (高松医師会館)

・ 県下養護教諭80名参加に養護教育の重要性について協議性について協議研究した。

松三養育校員会

6月14日 体育研究会 (後歌郡府中中学校)

後歌郡第三区体育主任20名参加してバドミントン等の講習と西小指導主事による開学指導助言をした。

6月3日 教務主任研究会 (大川郡鴨部小学校)

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

より今後の指導に参考とす

6月10日 養護教諭連絡協議会 (高松市庁会館)  
県下養護教諭80名参加に養護教育の重要性について協  
議性について協議研究した。

香川県教育委員会

6月14日 体育研究会 (綾歌郡府中中学校)  
綾歌郡第三区体育主任 20名参加してバドミントン等の  
講習と西山指導主事において開き指導助言した。

6月3日 教務主任研究会 (大川郡鴨部小学校)  
大川郡第三区小学校教務主任 30名出席して教務主  
任の使命学校運営について種々の問題研究討議した。

4. 開催された諸会議  
教科書研究委員会

月日	5月30日	6月3日
場所	高松市教育会館	
出席者	十中學校各教科3名ずつ 52名	
内容	昭和26年度使用教科書について内容の研究	
評価	2日間におたり熱心に研究し、短期間であつたが教科書の内容について有益な資料を得た。	

5. 其他の現職教育活動

例 月日 6月5日

場所 大川郡三本松高等子校

出席者 大川郡中子校高等學校英語担任教師

プログラム 英語特定授業

研究発表

松園指導主事参加 熱心に討議した。

6. 関係諸団体との協力

視聴覚教育研究会

5月18日 高松花園十子校

縣下各代表が会合し、視聴覚教育研究会を行つた。

社會教育課

香川縣教育委員會

実施中又は完了した行事

a. 全般的なこと

1. 出張所社會教育主事会 (6月3日, 12日 於フィルムライブラリー)

2. 仲野度郡社會教育研究協議会 (6月25日, 於善通寺町)

3. 大田郡社會教育研究会 合同主事会 (6月20日, 20日 於川津村)

5月17日 高松北園十町校  
縣下各代表が会合し、視聽覚教育研究会を行った。

社會教育課

香川縣教育委員會

実施中又は完了した行事

a. 全般的な事

- 1. 出張所社會教育主事会 (6月3日, 12日 於フィルムライブラリー)
- 2. 仲多度郡社會教育研究協議会 (6月25日, 於善通寺町)
- 3. 木田郡社會教育研究会, 企画委員会 (6月8日, 20日 於川添村)

b. 公民館, 図書館

- 1. 図書館法講習會 (6月15日 於縣庁大會議室)

c. 成人教育の爲の講師一覽表, 目下作成中

町村が成人教育実施する場合の講師の採りに便すためのもの。

d. 文化美術

- 1. 縣展入賞作品表彰式 (5月30日, 於美術館)
- 2. 史蹟名勝天然記念物調査委員会 (6月14日, 於社會教育課)

e. 婦人討議法講習會 (6月19日 於市公民館)

f. 婦人関係各課担任係連絡協議会 (6月6日, 於縣庁大會議室)

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

社會教育委員の仕事 --- 例会を止

民主主義に関する成人教育

本年は方向を改めて成人教育計画を企画中で、この頃からは昨年度で  
一度完了した、尤も民主主義のものは我々の永久の課題であつて、新しい計画  
の中に十分織り込んでおける。

研究実施は新しい教授法 --- 特にを止

其他

スウェーデン講習會 (5月24日 於木田高校)

香川県教育研究所

1. 組織

香川県教育委員會

所長	高塚寛
主事	1名
所員	6名
給任	1名

3ヶ月研修生8名 自4月1日、至6月30日

香川県教育研究所

1. 組織

香川県教育委員会

所長 高塚寛

主事 1名

所員 6名

給仕 1名

3ヶ月研修生 8名 自4月1日~至6月30日

2. 主要な活動

A 学校訪問

実験協力学校訪問に夫々研究調査に對する助言を與えた。

高松市四番丁小学校 社会調査の處理について

高松市屋島小学校 地域社会の課題設定について

高松市栗林小学校 児童調査の方法及び處理について

香川郡内陸中学校 カリキュラム及びガイダンス実施計画について、グループ・ワーク・ミックスについて

B. 研究実施事項その他

775013

(1) 各教科基準能力表作製 - 共同研究

(2) 各教科についての基本問題の研究 - "

(3) 標準学力検査の統計的処理 - "

3. 教育に与えた寄與の實際的或は理論的研究のうち主なもの

グループ・タフミックス (既刊行) 別添の通り

教育研究第一号 (既刊行)

児童調査各種テスト作製 (目下印刷中)

4. 舉行された會議 ~~(月日場所)~~

(1) 各週一回の指導會議に全員参加 (水曜日)

(2) 毎週一回の所員會議 (木曜) 所員8名 研修生8名参加して  
研究所の運営、出版物の編集協議、共同研究テーマに対する審  
議をした。

5. その他

研修 研修生8名に対する研修を実施した。講師は所員及び香川

香川県教育委員会

大学の長官部教授その他各職経験の豊富な知名の士で  
ある。



研究所の運営 出版物の編集協議、共同研究等に対する審議をした。

5. その他  
研修

研修生8名に対する研修実施した。講師は所員及び香川

香川県教育委員会

大学等芸術部教授その他学識経験の豊富な知名の士である。

私立学校関係

1. 知事又はその代表者による私立学校に対する監督と指導。  
該事項をい

2. 主たる問題

(1) 香川県私立学校審議会委員の任名

(2) 香川県私立学校審議会第一回会議の開催

私 5月30日 午前9時半より県庁において審議会の会議を開催した。

A. 出席者

委員側 — 鎌田委員を除き10名出席

理事者側 — 副知事, 庶務課長, 課員二名

B 會議の経過

(1) 會長の互選 — 阿河委員が會長に決定

(2) 任期の抽籤 — 別紙の通り任期を2年とする委員5名, 任期を4年とする委員6名が決定した。

(3) 審議会運営規則の制定 — 別紙の通り制定された。

(4) 縣費助成について

現在學校法人に対する助成のため 1,260,000 円が予算化せられているが、この配分の基礎を如何に決定するかについて諮問した處、活澄子意見が提出、結論は次回の會議に持越すことになった。

(5) 學校法人の営む収益事業の種類について

學校法人の営む収益事業の種類については、知事が告示することになっているので各委員に対し、その種類を如何に定

香川縣教育委員會

めるかについて諮問し、種々意見はあったが各委員と次回の會議で研究し、討論の上結論を出すことになった。

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

について諮問した趣、活発な意見が提出、結論は次回  
の会議に持越しにいたしました。

(5) 学校法人の営む収益事業の種類について、

学校法人の営む収益事業の種類については、知事が告示  
することになっているので各委員に対し、その種類を如何に定

松三縣教育委員会

めるかについて諮問し、種々の意見はあったが各委員と  
次回との会議で研究し、討論の上結論を出すことにいたしました。

香川縣私立學校審議會の委員名簿

二五、五、二二任命

氏名	性別	任期	職	年齢
----	----	----	---	----

一、私立學校代表人委員 (八名)

齊藤 勇	男	四年	香川縣明善高等學校校長	五三
松田 榮	女	二年	財団法人豊島學園理事、 附設中學校校長	五二
桑島安太郎	男	四年	財団法人花岡學園理事、 高松女子商業中學校校長、 高松女子商業高等學校校長	五七
大西美博	男	二年	財団法人藤井學園理事、 香川縣藤井中學校校長、 香川縣藤井高等學校校長	五五
倉田三朗	男	四年	財団法人倉田學園理事、 香川縣大手前中學校校長、 香川縣大手前高等學校校長	五二
佐々木 榮	男	二年	香川縣敬愛中學校校長、 香川縣敬愛高等學校校長	六〇
大久保直廣	男	四年	財団法人盡誠學園理事、 盡誠學園中學校校長、 盡誠學園高等學校校長	五九
榎村辨市	男	二年	みくに幼稚園長	五三

六、各種<sup>私立</sup>學校代表の委員

(一名)

鎌田正光	男	四年	財団法人鎌田共済會理事長 鎌田共済會洋裁學院設置者	三五
------	---	----	------------------------------	----

三、學識經驗者

(二名)

茨木山治	男	二年	香川縣議會議員 香川縣議會文教部主任委員會委員長	五六
阿河準一	男	四年	香川縣總務部長	四二

〇 香川縣私立學校審議會會長

阿河準一

# 香川県私立立学校審議会運営規則 (昭和二十五年五月三十日議決)

(定例会及臨時會)

第一條 香川県私立立学校審議會(以下審議會といふ)の會議は、定例会及臨時會とする。

第二條 定例会は、毎年三回これを招集しなければならない。  
第三條 臨時會は、必要がある場合に於いて、その事件に限り、これを招集する。

(會議の招集)  
第二條 審議會の會議は、會長が招集する。

第二條 在任委員の半数以上の委員から、書面で會議に付議すべき事項を示して、臨時會の招集の請求があるときは、會長は、その請求のあった日から七日以内に、これを招集しなければならない。

(會長)  
第三條 會長は、會議の議長となり、議場の秩序を保持し、議事を整理し、その外會議の職務を總理する。

(會長の職務の代行)  
第四條 會長に事故があるときは、あらかじめ會長の指名する委員が、會長の職務を代行する。

(會議の定足数)  
第五條 審議會の會議は、在任委員の半数以上の委員が出席しなければ、このことができない。但し、同一の事件につき再度招集しても、なお半数に達しないときは、あらかじめの特議決を経るときは、この限りでない。

(會議の公開)  
第六條 審議會の會議は、これを公開する。但し、委員の發議により、出席委員の三分の二以上の多数で議決したときは、秘密會を開くことができる。

(議決の方法)  
第七條 議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決することにより、前項の場合において、議長は委員として議決に加ふることはできない。

(採決)

(會長の職務の代行)  
第 四 條 會長に事故があるときは、あらかじめ會長の指名する委員が、會長の職務を代行する。

(會議の定足数)  
第 五 條 審議會の會議は、在任委員の半数以上の委員が出席しなければ、この會議は行われない。但し、同一の事件につき再度招集しても、なお半数に達しないときは、あらかじめ特別議決を経たときは、この限りでない。

(會議の公開)  
第 六 條 審議會の會議は、これを公開する。但し、委員の發議により、出席委員の三分の二以上の多数で議決したときは、秘密會を開くことができる。

(議決の方法)  
第 七 條 議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところにより、前項の場合において、議長は委員として議決に加はることはできない。

(採決)  
第 八 條 議長において、論旨がつかたと認めるときは、會議に諮り採決しなければならぬ。採決は、起立によって決する。但し、議決により、記名投票又は無記名投票とすることができる。

(建議案の提出)  
第 九 條 建議案を提出しようとするときは、三人以上の賛成者の連署を得て、議長に提出するものとする。

(勸議の提出)  
第 十 條 勸議を提出しようとするときは、安否を作り、議長に提出するものとする。但し、輕易なものについては、口頭で述べることが出来る。

附 則

この規則は、議決の日から施行する。

## 調査課

## 主たる活動

## A. 調査

## 1. 新入児童性能調査

目的 ; 小学校入学生一年生の基礎性能の実態を把握して指導上の参考資料とする。

方法 ; 縣下市農山漁村から26校選り1069名について調査した。

## 結果の判定

a. 男女の差 男女差があまりあられず、いわゆるオヤベリの傾向が女子にあらわれている。

b. 保育と非保育の差 これもあまり差が少く要するに保育児が非保育児より言語経験が多くなっている。

## 香川県教育委員会

c. 地域による差 あまり差が少なく文化度に応じた若干の差が見られるだけである。

d. 以上新入児童の性能の大体が把握出来たので指導上の参考資料として活用したい。



775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

a. 男女差 男女差があまりあらわれず、いわゆるオヤベリの傾向が女子にあらわれている。

b. 保育と非保育の差 これもあまり差がなくて要するに保育児が非保育児より言語経験が多くなっている。

香川県教育委員会

c. 地域による差 あまり差がなくて文化度に応じた若干の差が見られるにすぎない。

d. 以上 新入児童の性能の大体が把握出来たので指導上の参考資料として活用したい。

2. 昭和24年度学校教育費調査

目的 昭和二十四年度(会計年度)に於いて県下小・中・高各級学校別に実際学校教育に支出した金額を調査せよとの内閣府からの指示により実施す。

方法 同内閣府からの指示格式により各事務局各出張所を經由し(小・中・高各級)高等学校は直接調査票を送付し県下公立各級学校全校に対し調査す。

結果及び評価 上記調査票により調査の結果一校残れなく提出が完了して集計の上各月相内閣府に提出したところ特に公立各級学校において生徒一人当りの金額に相違のほらさがある学校に対し調査せよとの指示があったので現在進行中である。

## B 弘報

## 1. 香川県教育年報刊行

教育委員会発足以来一年有余を経た今日、自由と平和を根本理念とする新教育推進の過去を省みてその足跡を赤裸々に発表し、大方の雅な批判を頼み次の計画に資したいという目的で本年報を刊行した。この年報は各年度毎に毎年発行の予定ですべて目的のとおり事実を批判的に深くありのままの姿として呈示するという方針で進め調査課において編集した。

教育推進の各課程の記録として必要性ある資料とありと

思ふ。

## 2. 教育委員会月報六月号発行

例月の通りの月報六月号を発行した。

今月は改訂單元特集号とした。

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

MR. MATSUURA  
MR. WADA *Wada*  
FILE

教育委員會五月報告書

REC'D C.E.

DATE *27 May 1950*

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

二五発教委調第90号

昭和二十五年五月二十八日

香川県教育委員会 教育長

四國民事部民間教育部長  
R. M. へ 伺 一 殿

教育委員会五月報告書について  
標記の月例報告書を別紙の通り提出いたします。

香川県教育委員会

## 教育委員會

1. 會合の度数及びその月日

定期 5月4日

臨時 4月24日 5月16日

2. 討議された重要問題

(1) 香川縣史編集委員會規程案

(2) 視覚教育専門委員規程改正案

(3) 元丸中校舎の使用暫定措置

(4) 丸亀第一高校(女子分校(定時制)女子分校廃止並びに本校家庭科設置

(5) 昭和二十六年使用教科書の採択方針方法

(6) 觀音寺第三高校の校名変更について

(7) 高等學校設備費配当計画について

(8) 免許法認定講習開催について

香川縣教育委員會

(9) 教員の政治活動について

3. 決定された主要事項

2. に同じ

4. 舉行又は出席した會議

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

- (4) 八重木一向校(女子分校)の校舎改築工事
- (5) 昭和二十六年使用教科書の採択方針方法
- (6) 観音寺第二高校の校名変更について
- (7) 高等学校設備費配当計画について
- (8) 免許法認定講習開催について

香川県教育委員会

- (9) 教員の政治活動について
3. 決定された主要事項

2. に同じ

4. 挙行又は出席した会議

四縣教育委員会協議会 5月11日 松山市

事務局

1. 現在の機構及び人員

機構 変更ない

人員 166

2. 機構及び人員の変更

変更ない

教育長

1. 主たる活動  
該当なし

2. 挙行又は出席した會議

教育委員會會議 4月24日 5月4日 5月16日

教育長幹事會(島根縣) 5月6日、7日

四縣教育委員會、教育長協議會 5月11日

教育予算

該当なし

學校再編成

學校管理課

1. 學校統合の今後の進捗(高、中、小の全水準にわたって)

香川縣教育委員會

該当事項なし

2. 學区制定の進捗及びこれについての問題

該当事項なし

学校再編成

学校管理課

1. 学校統合の今後の進捗 (高.中.小の全水準にわたって)

香川縣教育委員會

該当事項なし.

2. 学区制定の進捗及びそれについての問題

該当事項なし.

定時制学校

1. 教師及び生徒の増減 (四月十日現在)

	男	女	計
教師	260	77	337
生徒	4623	1606	6229

2. 教授に在る主要課程

前回報告と同じ

3. 主要問題

該当事項なし.

4. ある一校の顕著な活動



該当事項のい

學校指導関係

- 1. 指導主事数 前報通り
- 2. 組織機構又は地方傳達方法 前報通り
- 3. 主な活動-----學校訪問数 小學校(5) 中學校(6) 高等學校(3)

研究発表会指導

國語 英語 カキコム } に関する研究会  
 學習指導 定時制高校

4. 教育の基準又は実施上の改良進歩に貢献した特記すべき事項

縣下高等學校長會(5月15日) 中學校長會(5月17日) 小學校長會(5月19日) に於て

香川縣教育委員會

- a. 昭和25年度の香川縣教育指導方針を説明
- b. 教職員免許法認定講習
- c. 中學校・小學校の標準學力テスト
- d. 昭和26年度使用教科書採択について

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

学習指導 定時制高校 } に関する研究会

4. 教育の基準又は実施上の改良進歩に貢献した特記すべき事項  
 縣下高等學校長會(5月15日) 中學校長會(5月17日) 小學校長會(5月19日)  
 に於て

香川縣教育委員會

- a. 昭和25年度の香川縣教育指導方針を説明
  - b. 教職員免許法認定講習
  - c. 中學校・小學校の標準學力テスト
  - d. 昭和26年度使用教科書採択について
  - e. 研究集会の件
- 等について説明した。

5. 特記すべき教育上の実施事項と見聞したこと

- a. 最近縣下各地で小學校 中學校 高等學校共に新年度の棧構が整い  
 各種の研究協議会が開かれて教育熱が高まった。
- b. 保健体育方面は保健主事会、保健講習会を開いて関心を深めた。  
 体育行事も活潑であった。

6. 開催された会

指導課として毎月定例指導會議を2回 指導主事會議を2回開いて活動  
 状況の報告や行事予定その他の連絡事項を話し合う。

指導会議 4月17日 5月2日

指導主事会議 5月10日

この会議には教育上の諸問題につき討議するが最近の題目の大ききものは、標準学力テスト、免許法認定講習、教科書採択、教育心理講習、学校訪問に関することであつた。なお指導主事の研修は学校の現場において行うこともあるが最近の全指導の学校訪問による研修のことは別項に記載しておいた通りである

6. 認定講習運営協議会 4月15日

場所 高松高校  
 参加者 指導主事 教員組合代表  
 内容 小・中・高等学校教官の認定講習について  
 評価 大学側の指導と助言によつて講習を受け教員の資質と資格の向上が計れることと思う

7. 標準学力テスト打合会 4月17日 18日

香川県教育委員会

場所 高松市文化会館  
 参加者 全指導主事、各郡市代表1名づつ  
 内容 中学校2、3年生に対する学力テストの問題作成  
 評価 全会員が真剣に討議をし成案をおさめた。

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

参加者 相身工事 飯貝組合代表  
 内容 小・中・高等学校教官の認定講習について  
 評価 大学側の指導と助言によって講習を受け教員の資質と資格の向上が計れることと思う

七. 標準学力テスト打合せ 4月17日 18日

香川県教育委員会

場所 高松市文化会館  
 参加者 全指導主事、各郡市代表1名づつ  
 内容 中學校2,3年生に対処学力テストの問題作成  
 評価 全会員が真剣に討議をし成案をおさめた。

C. 昭和26年度使用教科書展示会、周知会

5月12日 於仲多度郡善通寺中央小学校  
 5月15日 於大川郡津田小学校  
 出席者 各學校代表者1名  
 内容 教科書採択方針、方法について  
 評価 各会場とも真剣に話をき、その趣旨が徹底した。

生徒の組織

1. 生徒会の主要活動

青年の日の行事として将来社会人となり、団体の会の進め方について四國民事

部の助言が次いに歓迎され縣下各地で研究会を催し、この方面の研究活動は顯著なものである。

## 2. 特筆すべき計画

高松市内高等學校の代表者が5月10日に高松市廳で模擬市会を行い、議事進行の評価方法につき研究し、議長の態度、発言内容、議事展開の速度、結論の実行等の研究にまで及び、その計画は具体的で着眼もよいと思う。今後指導をつつ立派な結論に導く必要がある。

## 3. 學生クラブ活動の主要活動

三本松高等學校においてはホーム・ルームとクラブ活動を區別によく指導されている。クラブ活動も相多盛んであり、図書クラブ、新聞クラブ、放送活動、演劇クラブ、卓球大会、庭球大会等の運動方面の活動も活発で自主的に行われている活動状況が報告されている。

## 4. 特筆すべき計画

小豆郡淡路小學校ではクラブ活動として音楽班を作り、その成果は小豆校

香川縣教育委員會

の域をこえている。

坂出商工學校では珠算班の活動は縣下の模範である。

又後歌郡法華寺中學校の排球班及び珠算班の活動は立派でその成績は顯著である。

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

活動、演劇、クラブ、卓球大会、庭球大会等の運動方面の活動も活発で自主的に行われている活動状況が報告されている。

#### 4. 特筆すべき計画

小豆郡淡路小学校ではクラブ活動として音楽班を作り、その成果は小学校

香川縣教育委員會

の域を越えている。

坂出商工学校では珠算班の活動は縣下の模範である。

又後歌郡法勤寺中學校の排球班及び珠算班の活動は立派でその成績は顕著である。

#### 教師の現職教育

##### 1. 専門的な問題についての教員の集合

教育心理講習会；本月は高松市附屋小学校、小豆郡土庄小学校、観音寺小学校、木田郡平井小学校で行った。

森指導主事が出席して学校における精神衛生の講義をした。後の話合いで新教育実践上児童及び青年心理の理解が如何に重要であるかわかった。

##### 2. 実験学校の使用

円座中學校の例

4月21日 学習形態についての研究協議会を行った。

松岡指導主事は英語の入門期の指導 能力別學級編成、單元學習の展開、生徒指導について講義及び其の他について指導助言した。

### 3. 教職専門的な会の事業

a. 縣下中學校家庭科研究協議會(4月24日)において女子向の單元取扱について協議した。

b. 図工科研究会を5月1日高松市公会堂で開き 図画界の一人者石井拍亭氏を中心に研究した。

### 4. 開催された諸会議

a. 縣下高等學校(普通科、職業科)教務主任會

b. 現職教育に関する事務打合せ 於香川大學

c. 体育行事並に施設協議會

### 5. その他の現職教育活動

例 5月4日 觀音第一高等學校に於ける校内研究会

700プログラム 一般授業参観(午前中)

香川縣教育委員會

研究懇談會(午後)

英語、体育、家庭科の教育について

ホーム・ルーム運営 雙教育について

男女共學について

b. 現職教育に関する事務打合せ

於香川大学

c. 体育行事並に施設協議会

5. その他の現職教育活動

例 5月4日

観音寺第一高等學校に於ける校内研究会

7:00-7:30

一般授業参観 (午前中)

香川縣教育委員會

研究懇談会 (午後)

英語, 体育, 家庭科の教育について

ホーム・ルーム運営 雙教育について

男女共學について

出席者

松岡, 西山, 渡辺指導主事

b. 関係諸団体の協力

a. 學校放送教育研究会

5月4日 文化會館

縣下各代表が会合し學校放送教育研究会を行った。

b. 演芸 藤原義江歌劇

5月8日 體育館

特別計画

1. 生徒指導担当者打合せ

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.



月日 5月11日  
 場所 木田高等學校  
 対象 縣下公立高等學校教務主任  
 内容 指導原理、指導計画におけるホーム・ルーム、<sup>育</sup>教課程  
 新入生徒学力補充対策、クラブ活動、進學、職業指導  
 生徒会活動、教育資材、保健体育、教科選択指導  
 評価 生徒指導のために切実な問題多く、研究協議は熱心  
 に行われ成果加あつた。

2. 指導主事の指導助言について (小學校)

- a. 聴視覚教育を學習指導上十分活用すること。
- b. グループ指導を學習指導上徹底すること。
- c. P.T.A. の母親教育特に家庭における児童生徒の躰についてよい方法を採用すること。

實際教育の水準を高めるために指導主事のたすけ

香川縣教育委員會

A. 小學校教育

1. 學校経営について指導助言について

- a. 聴視覚教育を學習指導上十分活用するよう
- b. グループ指導を學習指導上徹底すること。

- a. 聴視覚教育と学習指導上十分活用すること。
- b. グループ指導と学習指導上徹底すること。
- c. P.T.A. の母親教育特に家庭における児童生徒の躰についてより方法を採用すること。

実際教育の水準を高めるために指導主事のなした寄與

香川県教育委員会

A. 小学校教育

1. 学校経営について指導助言について

- a. 聴視覚教育と学習指導上十分活用すること。
- b. グループ指導と学習指導上徹底すること。
- c. P.T.A. の母親教育、特に家庭における児童生徒の躰についてより方法を採用すること。(特に学習指導 叱り方の指導法)
- d. 指導計画と各学校で樹立すること。
- e. 個人差による指導と工夫し、個性の伸長を計る。
- f. 基礎学習の徹底を期するための指導法と工夫。

2. 教科

- a. 国語教育について読みの指導及び文字指導を重視すること。

B 中等教育

- 普通科課程
- 社会科

775013

- a. 経験重視し、指導においても具体的体験を語ることか生徒の興味を高め理解を深めることである。
- b. 生徒の経験を種々に自主的に研究調査する態度を養う。

国語

- a. 国語資料を廣範囲から送ら読書指導を重視
- b. 単元の展開について。(單元、修學旅行を例にして)

英語

- a. 高等学校生徒の英語科學習の方法について
- b. 中學校一年生の基礎學力の養成について

理科

- a. 生徒の実験觀察を重視

家庭科

- a. 家庭科は固定教室であるから教室経営を十分にす。

職業科課程

香川縣教育委員會

職業課程の教育課程の作成に努力すること。

學校経営

各部の専門委員を設けて教育計画を樹立す。

學校図書館

理科

α生徒の実験観察を重視

家庭科

α家庭科は固定教室であるから教室経営を十分にす

職業科課程

香川縣教育委員會

職業課程の教育課程の作成に努力すこと

學校経営

各部の専門委員を設けて教育計画を樹立す

學校図書館

内容を充実し生徒の活用を工夫す

生徒活動

生徒会の組織を學校の実態に即せし活動を自主的に進行を指導す

C 定時制教育

定時制教員の實力養成

D 學校と地域社会との連絡

P. T. A との連絡

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

## 社會教育課關係

実施中又は完了した行事

## a. 全般的事

1. 出張所社會教育主事會 (4月25日 於フィルム、ライブラリー)
2. " (5月4日 " )

## b. 成人教育

特記事項なし

## c. 公民館 圖書館

1. 圖書館實務講習會 (5月15日 於縣立圖書館)

## d. 青少年

1. 芳肥村青年團研究會 (5月3日 於芳肥村)
1. 豆郡連合青年會協議會 (5月6日 於福田村)

## e. 文化、美術

## 香川縣教育委員會

1. 第五回短歌大會 (5月3日 於丸龜市)
2. 民俗調查會 (5月6日 於社會教育課)
3. 史蹟名勝天然記念物調查委員會 (5月6日 於社會教育課)
4. 工本工講演會 (5月11日 於香川縣公會堂)

1. 図書館文物講話会 (5月15日 於本山公民館)

d. 青少年

芳肥村青年團研究会 (5月3日 於芳肥村)

小豆郡連合青年会協議会 (5月6日 於福田村)

e. 文化, 美術

香川縣教育委員會

1. 第五回短歌大会 (5月3日 於丸龜市)

2. 民俗調査会 (5月6日 於社会教育課)

3. 史蹟名勝天然記念物調査委員会 (5月6日 於社会教育課)

4. 工不工講演会 (5月11日 於香川縣公会堂)

5. 第十五回香川縣美術展覧会 (5月13日より月末迄 於高松美術館)

f. P. T. A.

1. 庵治中學校 P. T. A 研究会 (4月26日 於庵治中學校)

g. 婦人

1. 婦人討議法講座 (4月24日 於本山中學校)

2. " (4月25日 於龍川中學校)

3. " (4月26日 於氷上中學校)

4. " (4月27日 於内座村役場)

5. " (4月28日 於松尾中學校)

6. " (4月29日 於菟羽公民館)

775013

h. 社會体育

- 1. スケアダンス研究会設立準備会 (4月27日 於高松高等學校)
- 2. スケアダンス伝達講習会 (5月6日 於津田町)
- 3. " (5月9日 於琴平町)
- 4. " (5月16日 於観音町)
- 5. " (5月11日 於高松市)
- 6. " (5月12日 於百羽村)

i. 視聴覚教育

- 1. マリオネット講習会 (4月25日 於丸亀市)
- 2. " (4月26日 於高松市)
- 3. " (4月27日 於土庄町)
- 4. 教育紙芝居上演 (5月3日 縣下一月)
- 5. 北浦村紙芝居の会 (5月11日 於北浦村)

研究実施した新しい教授法

香川縣教育委員會

子い

社会教育委員の仕事 例会子い

民主主義に関する成人教育

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

- 2. " (4月26日 於高松中)
- 3. " (4月27日 於土庄町)
- 4. 教育紙芝居上演 (5月3日 縣下一月)
- 5. 北浦村紙芝居の会 (5月11日 於北浦村)

研究実施した新しい教授法

香川県教育委員会

子い

社会教育委員の仕事 例会子い

民主主義に関する成人教育

課程の内容 示されたる案を中心とする

指導者の養成 該当事項子い

統計 子い

その他の社会教育事項 (特に睦ホテイスカフヤングフォーラム座談会視覚教育)

1. 小豆郡連合青年会協議会 (5月6.7日 於福田村雲海寺)

郡内各町村より約60名参加し、雲海寺に宿泊して「青年団の事項」青年団活動に対する男女青年の協力」等、人札によって熱心に討議がつけられた。

2. 多肥村青年團研究会 (5月3日 於多肥村役場会議室)

憲法記念日に因み各分団より約40名出席し、レクリエーション取り入れ活発な座談会を開催した。



## 私立學校

1. 知事又はその代表者による私立學校に対する監督と指導

### A. 私立高等學校長會議に臨席

五月十八日坂出実修高等學校において縣下私立高等學校長會議が開催されたので縣庶務課より武繩主事臨席し左に掲げる事項について詳細説明を行い今後必要な措置について指定した。

1. 従来の財団法人が組織を変更して學校法人となる場合に必要書類及びその変更手続について

2. 幼稚園等に於て新に學校法人を設立する場合に必要な書類及び設立手続について

3. 學校法人の寄付行為の作り方

これは最重要で且複雑な問題であるに鑑みそのモデルを示し各條項について説明した。

## 香川縣教育委員會

4. 財団法人の寄付行為と學校法人の寄付行為の比較検討

5. 香川縣私立學校審議會結成直後の諸問題について

a. 運営規則の作り方に関する件

b. 会長の互選に関する件

系統について

3. 學校法人の寄付行為の作り

これは最重要で且複雑な問題であるに鑑みそのモデルを示し各條項について説明した。

香川縣教育委員會

4. 財団法人の寄付行為と學校法人の寄付行為の比較検討

5. 香川縣私立學校審議會結成直後の諸問題について

a. 運営規則の作り方に関する件

b. 会長の互選に関する件

c. 委員の任期に関する件

2. 主要な問題

A. 香川縣私立學校審議會委員の定数

先に委員定数は十名として香川縣告示第百三十号を以て縣報に登載したが香川縣私立學校聯盟よりの要望もあり私立學校の分布状況、近隣の定数状況等を勘案し十一名とする事に改正した。(告示第百九十三号)

この結果私立學校代表としての委員数は八名となる。

B. 香川縣私立學校審議會委員の内定

標記については左の十一名が内定就任承諾を得て近日正式任命の運びとなる。

775013

a. 私立學校代表 (八名)

香川縣私立學校連盟理事長, 香川縣明善 <sup>中</sup> 學校長	青藤 勇
高松家裁判所參與並外調停員, 高松女子商業 <sup>中</sup> 學校長	松田 柔 (女)
香川縣藤井中 <sup>高</sup> 學校長	大西美博
財団法人倉田學園理事長, 香川縣大手前中 <sup>高</sup> 學校長	倉田 三朗
香川縣敬愛中 <sup>高</sup> 學校長	佐々木 榮
財団法人盡誠学園理事長, 盡誠学園 <sup>中</sup> 部 <sup>高</sup> 等部園長	大久保直廣
夫人に幼稚園長	梶打辨市
坂出実修 <sup>高</sup> 學校長	桑島安太郎

b. 各種學校代表 (一名)

財団法人鐘映清會理事長, 鐘映清會 <sup>洋</sup> 教學院設置者	鎌田 正光
---------------------------------------	-------

c. 學識經驗者 (二名)

香川縣副知事	金子 正則
縣會議員, 香川縣議會議文教育部常任委員長	茨木 山治

香川縣教育委員會

c. 私立學校建物戰災復旧貸付金の貸付について

先に地方自治庁の許可を得て文部省より起債した四十六万円を縣下戰災校たる香川縣明善<sup>高</sup>學校及び高松女子商業<sup>高</sup>學校の二校に充て、戰災復旧に充てられ、現在この復旧状況昭和二十四年度及び昭和

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

6. 各種学校代表 (一名)

財団法人鐘崎清会理事長 鐘崎清会洋裁学院設置者

鎌田 正老

C. 学識経験者 (二名)

香川県副知事

金子 正則

県会議員 香川県議会文教部常任委員長

坂木 山治

香川県教育委員会

C. 私立学校建物戦災復旧貸付金の貸付について

先に地方自治庁の許可を得て文部省より起債に四十六万円を県下戦災校たる香川県明善高等学校及び高松女子商業高等学校の二校に対し、戦災を受けた坪数、現在までの復旧状況昭和二十四年度及び昭和二十三年度の復旧坪数その他諸種の事情を考慮の上、下の通り貸付を行った。

香川県 明善高等学校

325,000 円

高松女子商業高等学校

135,000 円

教育研究所

1. 組織

所長 1. 高塚寛

主事 1

所員 6.

2. 主なる活動

A. 學校訪問

- 1. 香川郡丹座中學校におけるカリキュラム、カイタシスの計画指導
- 2. 高松市屋島小學校における社会調査教育課題設定の指導
- 3. 高松市栗林小學校における児童調査の計画並びに指導
- 4. 高松市四番丁小學校における児童調査の計画並びに指導

B. 研究事項その他

- 1. アダプタテスト実施について學校指導課と協力して問題の研究作製をした。
- 2. 児童調査実施について
- 3. 教育に於ける寄與の實際的或は理論的研究の主なるもの
  - 1. グループテストミックスについて 30頁程度の小冊子と印刷中、近日各校に配布
  - 2. 香川教育研究No.1. 200頁程度、印刷中、近日各學校に配布
- 4. 舉行された會議

香川縣教育委員會

- 1. 毎週木曜午後1時から 所長 所員 三ヶ月研修生等 16名が所員會議を開いて研究調査事項について討議した。
- 2. 學校指導課の指導會議には毎回参加した。

5. その他

2. 児童調査実施について
3. 教育に於ける寄與の實際的或は理論的研究の主要なるもの

1. グループダイナミクスについて 30頁程度の小冊子と印刷中 近日各校に配布
  2. 香川教育研究No.1. 200頁程度 印刷中 近日各學校に配布
4. 舉行された會議

香川縣教育委員會

1. 毎週木曜午後1時から 所長 所員 三ヶ月研修生等 16名が所員會議を開いて 研究調査事項について討議した。
  2. 學校指導課の指導會議には毎回参加した。
5. その他
- 教育公務員法にもとついて 8名の(三ヶ月研修生) 研修生が 研修計画にもとついて 研修を実施した。

775013

教育委員会

1. 会合の回数及びその月日

定期 4月11日

臨時 3月28日 3月31日

2. 討議された重要問題

(1) 教育委員年度末異動について

(2) 幼稚園設置認可について

(3) 家政研修所認可について

(4) 事務局職員異動について

(5) 公民館設置に関する規則案

(6) 委員の宗政政治活動について

3. 決定された主要事項

同上の中(6)を除く

4. 挙行又は出席した会議

香川県教育委員会

協議会 3月20日 3月23日 3月29日 年度末教育委員異動について

議会文教部常任委員会 3月20日 3月21日 昭和二十五年年度予算審議

議会 3月29日

高校建築状況視察 4月1日 4月6日 高等学校建築状況視察

1. 公民館設置に関する規則案

2. 歳負の原政政治活動について

3. 決定された主要事項

同上の中(6)を除く

4. 挙行又は出席した会議

香川県教育委員会

協議会 3月20日 3月23日 3月29日 年度末教育職員異動について

議会文教部常任委員 3月20日 3月21日 昭和二十五年年度予算審議

議会 3月29日

高校建築状況視察 4月4日 4月6日

高等学校建築状況視察  
(議会文教委員等)

事務局

1. 現在の機構及び人員

機構 変更はない

人員 166

2. 機構及び人員の変更

機構の変更はない

人員の変更 上記の通りで内訳次の通りである

教育長 1

讃岐出張所 0

総務課 24

綾歌出張所 7

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.



学校管理課 1P  
 学校指導課 1P  
 社会教育課 2P  
 調査課 10

伊豆出張所 7  
 大川出張所 6  
 三豊出張所 7  
 小豆出張所 6

教 育 長

1. 主たる活動

2. 舉行又は出席した会議

協議會 3月20日 3月23日 3月29日 年度末教育職員異動について

議合文教部常任委員會 3月20日 3月21日 昭和25年度予算審議會  
3月29日

臨時會 3月28日 3月31日 教職員年度末異動について

定例会 4月11日 事務局 公民館設置に関する規則案について

四国四縣公立学校共済組合 7月27日 議合 4月14日 自治會館

高年学校建築状況視 4月5日、6日 (議合文教委員等)

香川縣教育委員會

学校財政

昭和二十五年度予算の昨年度当初予算との比較

科 目	昭和二十五年度 当初予算額	昭和二十四年度 当初予算額	比 較		備 考
			増	減	
教育委員會費	21,300.00	10,470.00	11,760.00		

3月27日

臨時会 3月27日 3月31日 教育職員年度末異動について  
 定例会 4月11日 事務局 公民館設置に関する規則案について  
 四国四縣公立学校共済組合 3月27日 会議 4月14日 自治会館  
 高専学校建築状況視 4月5日、6日 (議令文成委員等)  
 香川県教育委員会

学校財政

昭和二十五年年度予算の昨年度当初予算との比較

科目	昭和二十五年 当初予算額	昭和二十四年 当初予算額	比較		備考
			増	減	
教育委員会費	22,230,300	10,470,000	11,760,300		
小学校費	224,410,898	209,940,290	14,470,608		
中学校費	217,868,720	129,111,060	88,757,660		
全日制高校費	108,940,352	71,998,270	37,942,082		
定時制高校費	48,252,634	34,167,110	14,085,524		
盲聾学校費	6,619,635		6,619,635		
通信教育費	703,518		703,518		
幼稚園費	314,762		314,762		
香川農科大学費	17,646,640		17,646,640		
私立学校費	1360,000		1360,000		
図書館費	4,528,202	5,347,200		828,998	

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

社會教育費	7600.000	6481.000	1119.000	
保健體育費	4809. <sup>200</sup> <del>600</del>	2110.000	2699.200	
教育指導費	4800.000	2300.000	2500.000	
調查統計費	800.000	700.000	100.000	
弘報費	100.000		100.000	
縣立學校管理費	25,377.360	11,365.000	14,032.360	
教育諸費	37,022.800	72,892.670		35,801.870
教育費補助	214,800	1,637,400		1,422,600
計	734,074.327	117,920.000	276,114.326	

香川縣教育委員會

學校指導課關係

1. 指導之事教

指導之事6名

2. 組織與派遣方法



	森頼義 松本俊一
教科書、学校図書館	丸野又入 安川義章 藤本正堂
視聴覚教育	森頼義 渡辺ヤヱ 安川義章
実験学校	松岡巖 渡辺ヤヱ 森頼義 西山寅哉
	松本俊一 松京安雄
教育諸団体	森頼義 香月義徳 尾崎信幸
学校体育指導	香月義徳 尾崎信幸 大山昭子
学校保健指導	松本俊一 宮地喜美子 丸尾キヅ
学校給食指導	松京安雄 松京再 上板正子 赤羽貴美子 地下佐和子
庶務	十河嘉兵衛 安川義章 高橋弘子 地下佐和子 赤羽貴美子 丸尾キヅ

B 派遣の方法

(1) 学校側からの要請による現場指導のための学校訪問

香川縣教育委員会

(2) 学校側からの要請による研究会に出席

(3) 研究指導学校の訪問

その他の活動

学校訪問

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

庶務

地下佐和子  
下河嘉兵衛 安川義章 高橋弘子  
地下佐和子 赤羽貴美子 丸尾キヌ

B 派遣の方法

(1) 学校側より要請による現場指導のための学校訪問

香川県教育委員会

(2) 学校側より要請による研究会に出席

(3) 研究指導学校の訪問

主な活動

1. 学校訪問

綾歌郡同田小学校(実験学校)

訪問者 渡辺指導主事 石井指導主事補

月日 昭和25年3月20日

実施事項。小学校各教科の授業参観後研究会

。実験学校の将来についての計画

。カリキュラムの構成 ガイダンスの実践 他 学級経営等に向への後が  
見えてうれしい

2. 高等学校 家庭科研究会の開催 3月22日 於高松高校

講師 渡辺指導主事

参会者 高等学校家庭科 教員各校1名 約 80名

演題内容 研究協議。家庭校芸課程に関する (Vocational course)  
。普通課程に於ける一般家庭の教科の組み合わせ時の  
配当年について。

評価 昭和24年実施について十分反省検討が加えられたので新年度  
の計画立案に非常に効果的であった。

3. 保健体育の総合 2月23日 於 高松市立島中學校

講師 西山指導主事

参加者 高松市立島中學校保健体育主事 約 30名

内容 ①指導の重要

- 保健体育カリキュラムの問題
- 男女共学 性教育の問題

②カリキュラムに於ける保健と体育及他教科との連絡と教科担任の  
合議制により解決するに結論を得た

④男女別に行い実施を計画的に小学校時代から計画的な指導

松山縣教育委員会

を旨とする指導は保健の指導を中心として校医や養護教諭の  
力を借りて指導内容は十分慎重に選んで悪い逆効果をもた  
さぬ様に尚個人別の指導にも力を入れると同時に実施の内容  
等は今後の研究を更に深める

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

男女学 健康教育問題

(四) カキコムに於ける保健と体育及他教科との連絡を教科担任の  
合議制により解決するに結論を得た

(五) 男女別に行い実施を計画的に小学校時代に計画的な指導  
香川県教育委員会

をなす 指導は保健の指導を中心として校医や養護教諭の  
力を借りて指導内容は十分慎重に選んで悪い逆効果をもた  
らぬ様に尚個人別の指導にも力を入れると同時に実施の内容  
方法は今後の研究を更に深める

評価 熱心に真剣に討議し短時間は一応まとめた成果を挙げた

4. 改正身体検査周知会 3月30日 於高松医事会館

講師 文部省保健課長 新井英夫氏

演題 身体検査技術について

参加者 本田指導課長 西山指導主事 若本主事 宮地主事  
学校医 学校歯科医等 約 40名

評価 会員は熱心に研究し身体検査の技術面の向上と改正が  
期待出来る様に思われた。

5. 改正身体検査周知会 3月31日 於 彦津小学校



講師 文部省 保健課長 新井英夫氏

演題 身体検査技術について

参加者 松本主事 宮地~~主事~~<sup>技師</sup> 学校医、学校歯科医等 之約名

評価 同上

6. 保健主事会議 4月10日 於 高松教育会館

講師 松本主事 大西医師

演題 学校保健衛生の運営について

参加者 久保指導課長 西山主事 宮地~~主事~~<sup>技師</sup> 保健主事約200名

要項 学校保健計画の樹立と共に運営に関して指示助言を予えた。質疑応答を行つた。

評価 保健主事が学校保健計画を立てるための具体的問題について協議をいたしたため参加者の参考となり非常に好結果を得。今後の学校保健向上に役立つと思ふ。質問は要を得たものが多かつた。

香川県教育委員会

7. 保健体育主事会議 4月11日 於 多度津小学校

講師 松本主事 大西医師

演題 学校保健衛生の運営について

参加者 西山主事 宮地~~主事~~<sup>技師</sup> 学校保健主事

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

に、見直し合を行つた。

評価 保健主事が学校保健計画を立てるための具体的な問題  
について協議したため、今会者の参考となり非常に好結果  
を得、今後の学校保健向上に役立つと思ふ  
質問は要を得たものが多かった。

香川県教育委員会

7. 保健体育主事会議 4月11日 於 多度津小学校

講師 松本主事 大西医師

演題 学校保健衛生の運営について

今会者 西山主事 宮地技師 学校保健主事 300名

要項 学校保健計画の樹立と其運営に関して指示助言を予した

評価 保健主事が学校保健計画を立てるための具体的な問題に  
ついて協議したため、今会者の参考となり非常に好結果  
を得た。

8. 栄養講習会 4月2日 於 高松四番丁小学校

講師 東京女子栄養短期大学 番川 綾

演題 栄養と料理について

今会者 東讃学校保健主事又一般 約 220名

評価 栄養の科学的方面について、非常に好結果を得た。

(4) 教育基準又は実際の教育のために「53」に「55」を主として

1. 標準学力検査実施後の処理

標準学力検査(国語、社会、数学、理科)の効果判定を行い各学校の教育改善の資料とし学力の実情向上のために指導をした。

2. 小学校カリキュラムの構成についての指導

甲) カリキュラムの構成について 大川郡引田学校  
藤本指導主事が出張して指導した

乙) 保健体育について 香川県香西小学校

保健体育のカリキュラムについて } 西山指導主事指導  
体育の現地指導

丙) 社会科を中心としたカリキュラム 綾歌郡岡田小学校  
現地授業の指導 } 森指導主事指導  
カリキュラムの座談会

3. 挙行された会議

1) 指導主事会議

香川県教育委員会

A 日時 4月6日 午前10時から午後4時迄

B 場所 高松高等学校作話室

C 参加者 久保指導課長 十河主事

西山実成 香川正信 森頼義 松岡巖 渡辺ヤシ

実地授業の指導 } 森 指導主任 指導  
カリキュラムの座談会 }

(f) 奉行された会議

(1) 指導主任会議

香川県教育委員会

A 日時 4月6日 午前10時から午後4時迄

B 場所 高松高等学校 作活室

C 参加者 久保指導課長 大河主任

西山実茂 香川正信 森 頼義 松岡 巖 渡辺ヤロ

D 理由 指導主任定例会議 (25年度指導方針樹立のため)

E 実施要項 教育指導の根本方針及び指導対策について

学校訪問の具体的方法 週に1人が3回

指導計画について

F 詳細

昭和25年度最初の会議で初めて新任が1名の関係で話し合

いも順調に具体的な方法を得た

25年度一回指導会議に提出する原案を複製し25年度指導

(1) 指導会議

の重点が決定出来た

A 日時 4月10日 午前10時から午後4時迄

B 場所 高松高等学校

C 参加者 久保指導課長 十河主任 指導主事1名関係課長 3名  
各出張所関係主事 10名 研究所員 6名

D 理由 定例指導会議 (民に公開に指導方針や計画を作成し公表した)

E 実施要項 定例指導会議について

毎月2回 第一 第三水曜日に開く

議長 (久保指導課長) 副議長 (高塚研究所長)

書記 (松岡指導主事)

学校指導に関する一切の「問題」について研究協議、その他  
事務連絡について

昭和24年度学校教育指導方針について

前年度の指導方針を踏襲する但し次の点に重点を置く

(1) 現場指導 - 毎週一人平均3回

(2) 教員の現職教育 - 認定講習 研究集会による

(3) 生徒指導の徹底

谷川縣教育委員会

(1) 学力検査の実施及結果の利用

(2) カキエラムの改善

(3) 研究指定校の指導

昭和24年度学校訪問計画

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

- 昭和二十六年学校訪問計画について
- 前年度の指導方針と船製作組の成果に重点を置く
- (イ) 現場指導 - 毎週一人平均3回
- (ロ) 教員の現職教育 - 認定講習 研究集会による
- (ハ) 生徒指導の徹底

香川県教育委員会

- (ニ) 学力検査の実施と結果の利用
- (ホ) カリキュラムの改善
- (ヘ) 研究指定校の指導
- 昭和二十六年学校訪問計画
  - (イ) 学校訪問、学校からの要請、研究会に分ける。
  - (ロ) 指導委員制度を計画中である。
  - (ハ) 研究指定校の山間僻地等を優先訪問する。
  - (ニ) 出張所指導と事補もあまるにけ多く学校訪問する。
- 昭和二十六年中学校一学年中三学年標準学力検査について
  - (イ) 4月1日の実施協議会を開く、詳細実施事項を定める。
  - (ロ) 問題実施の判別を Print して各学校に配布する。任意に実施させる。成績集計はサンプル検査による。
- 初、中等学校、研究集会について
  - (A) 香川県では5月から10月まで毎月各郡市一回60人計

D. 生徒会、会計並びに卒業生の会計計算の編成

C. 役員改選、規約改正

D. 昭和21年度生徒会活動案の企画

E. 年度末機関雑誌の刊行

香川県教育委員会

F. 卒業生送別の各種催しに対する企画

G. 昭和21年度学生会の計画

2. 生徒会 (或一校行事予定のうち顕著なもの)

A. 卒業生送別交歓会 (三豊郡仁尾中学校、其他多数)

B. 先生に対する卒業生の謝恩会 (綾歌郡岡田中学校)

C. 学校植林植樹 (綾歌郡造田中学校)

(今美会、長炭中学校等多数)

植樹数一校平均 { 杉 2100本 檜 2100本 }

D. 運動場整理及環境整備 (仲渡郡琴平中学校)

E. 規約の改正と役員改選 (渡津高等学校)

F. 生徒学習発表会 (綾歌郡造田中学校)

3. 学生クラブ (主な活動)

・ 学年末につき概ね卒業生を中心とした反省、交歓、送別の活動

・ 学年始の新組織の編成及活動部面の計画

500人の教員を以て小研究会を以てしその主要な題目について  
継続研究させる

B 11月及び3月PTで毎月各郡市1回10人計500人の教員を以て  
小研究会を以てしその継続研究させる。

C. 初年と高知で中年は概ねで10月21日から10月31日PTに於ける  
生徒の組織

1. 学生生徒会 (主な活動)

学年末の考査、社会見学の関係で十分な活動は望めない状況である。  
4月に入り学年始めの新しい活動が活発に展開されている。

- A 緑化運動 (植樹祭、苗木植樹、学校植休等)
- B 生徒会の会計整理及年度始めの会計予算の編成
- C. 役員改選と規約改正
- D. 昭和21年度生徒会活動案の企画
- E. 年度末機関雑誌の刊行

香川県教育委員会

F 卒業生送別の各種催しに対する企画

G 昭和21年度オリエンテーションの計画

2. 学生生徒会 (或一校行事課の顕著なもの)

A 卒業生送別交歓会 (三豊郡は尾中高校、其他多校)

B 学生計十名、卒業生計十名 (三豊郡尾中高校)



- A 卒業期と控えての社会見学
- B 卒業生に対する各種送別行事の企画と実施
- C 校内競技の企画と実施
- D 機関雑誌 学校新聞、学級新聞の発刊
- E 第三学期の整理と新年度の準備
- F 作曲コンクールの応募

4. 学生クラブ (或は一校の行事予定の内顯著なもの)

A 特別教育活動指定校 (坂井 東部中学校)  
 ・生徒活動 若菜会を作り毎週の行事予定を作り実施

17113

・ホームルーム 毎週定例に実施 (17113)

B 珠算競技会 (綾歌郡 法要寺中学校)

C 雑誌の編輯と発行 (いづな ... 仁尾中学校)

香川県教育委員会

(糸陰 ... 陶中学校)

(若竹 ... 端岡中学校)

その他 多数あり

D 作文活動 (研究畑の経営 ... 2008 ... 飼育部)

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

。生徒活動 委員会を例として週々行事予定を例実施  
17113

ホームルーム 毎週定例に実施(7113)

B. 球算競技会 (綾歌部 法政中学校)

C. 雑誌の編輯と発行 (いんば ... 仁茂中学校)

石三縣教育委員會

(緑陰 ... 陶中学校)

(若竹 ... 瑞岡特校)

その他多数あり

D. 四日活動(研究畑の経営、アソビ鬼の飼育等)  
(綾歌部長交中学校)

E. 昭和24年度対外試合参加反省会  
(今羽床中学校)

F. 新年度の計畫表作成 (坂土高等学校)

### 教員現職教育

1. 専門教科に關する学校職員の場合

大部分の学校では児童生徒指導要録記入についての職員協議会  
を臨時に開催し研究記入についての遺憾を定期的に

。生徒指導要録記入打ち合わせ (綾歌部各区に於いて)

。職業科研究協議会

3月20日 (綾歌郡中=区職業科研究同行会)

場所……綾歌郡造田中学校に於て。

。各教科同行会……綾歌郡小中学校文化部に於て。

2. 予の選定した学校の使用

学年末及年度始めにつき

3. 専門的の教師の会の活動

。3月17日 綾歌郡中=区小中学校教育研究集<sup>会</sup> (綾歌郡周田小中学校)

4. 挙行された会議

A 3月23日 於 高松市高年学校

理由 保健体育立事の会

B 3月30日31日 於 高松医師会館 多度津小中学校

理由 保健体育立事の会

C 3月22日 於 高松市高年学校 作汚室

香川県教育委員会

理由 高年学校家庭科主任打合せ

参加者 縣下一斉家庭科教員各校一名づつ

実施要項 研究協議

。家庭授業課程に於て

775013

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO.

A 3月23日 於 高松市立高年3校

理由 保健体育行事の合合

B 3月30日31日 於 高松医師会館 夕度津小3校

理由 保健体育行事の合合

C 3月22日 於 高松市立高年3校 作汚室

香川県教育委員会

理由 高年3校家庭科主任打合合

参加者 県下一斉家庭科教員各校一名ずつ

実施要項 研究協議

- 。家庭技芸課程に関すること
- 。普通課程に於ける一般家庭の教科の組合せと研  
問配当年について

評価 二十四年度実施について充分の反省検討が加えられた  
ため新年度の計画立案に非常に効果的であった

5. 其他の現職教育活動

6. 関係機関相互間の協力

### 昭和24年度学校指導方針

#### 1. 指導の基本方針

別冊 昭和24年度香川県立学校教育の指導方針に引き続き徹底する